\*\*\*\*年\*\*月\*\*日

＊＊＊＊株式会社

＊＊部　　＊＊＊＊

＊＊＊＊株式会社

＊＊部　　＊＊＊＊

拝復

御社ますますご隆盛の段、お慶び申し上げます。

さて、このたび貴社より、弊社新製品「＊＊＊＊」は貴社製品「＊＊＊＊」と類似商品とのご指摘をいただき、誠に申し訳なく存じます。貴社のお申し出は、ごもっともなご指摘であります。弊社の不注意により、御社には多大なご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。同製品の名称は、一般公募にて決定したものでありますが、その際の類似商品調査に遺漏があり、御社製品の存在に気付かずに販売に至ったというのが真相でございます。

つきましては、至急担当者を参上させましてお詫び申し上げるとともに、今後の対応につきましてご相談させていただきたいと存じます。そのうえで、迅速に名称を変更する所存でございます。したがいまして、いましばらくのご猶予を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

取り急ぎ書中をもってお詫び申し上げます。

敬具